

あいさつ運動の事例

津山市立西小学校

(児童数223名 教職員数25名)

あいさつで 笑顔いっぱい 西小っ子

アピールポイント

約150人の西小学区子どもを見守る会のボランティアの皆さんが温かく声をかけて下さっています。



取組の概要

■取組の実態

- ・児童は明るく人なつっこい。地域の方に常に見守られているので、安心して登下校が出来る。あいさつはよくするが声が小さい児童が多い。

■活動の内容

- ・毎日の登下校の見守り活動
- ・児童会によるあいさつ強化週間
- ・教師による挨拶運動

■取組の参加メンバー

- ・西小学区子どもを見守る会ボランティア
- ・教職員
- ・児童会メンバー

■成果・効果

毎日の見守り活動では、必ず、車の行き来に気を付けて安全を第一に考えてくださっている。その上で、「おはよう」「行ってらっしゃい」「おかえり」の声をかけてくださる。児童はそれに応えて、高学年の班長を中心に1列の班を崩さず登校できている。また、低学年は大きな声であいさつのできる児童が多い。高学年もよくするが、声は少し小さめである。温かい交流の場になっている。

児童会が行っているあいさつ運動のポイントは、一列にきれいに並んでいることと大きな声であいさつができることである。その期間に毎日できたら表彰状がもらえる。1学期のあいさつ週間では10を超える班が表彰状をもらうことができた。班長にとっても励みになっている。それをきっかけとして、年間を通して、あいさつができることにつながったり、一列登校ができることにつながったりしている。